

## 機能マーク説明



## アレルキャッチャー

産・学共同開発、国際特許を取得した機能商品です。

アレル物質の吸着や抗ウイルス作用、空気中のホルムアルデヒドの分解機能もプラス。

5つの機能で、屋内の目に見えない環境づくりを応援します。

使用商品名 クリナ (P.9)



日本アトピー協会推薦品 承認番号 S1304701A

このマークは、日本アトピー協会推薦品であることを表すマークです。日本アトピー協会はアトピー性皮膚炎及びアレルギー疾患患者の方の生活向上支援と、同疾患への正しい理解のための情報発信を行うことを目的としています。

産・学共同開発 国際特許取得

※アレルキャッチャーは「クワイフ」の登録商標で、2010年第8回産学連携功労者表彰(文部科学大臣賞)を受賞しました。

## 1 花粉やダニ由来のアレル物質を吸着・変性

アレルキャッチャーは金属フタロシアンを染色した繊維の名称です。忌避するだけでは解決できなかったアレル物質を離さないように、継続的に吸着・変性します。

このアレル物質に効果を発揮します！



花粉



ダニの死がい

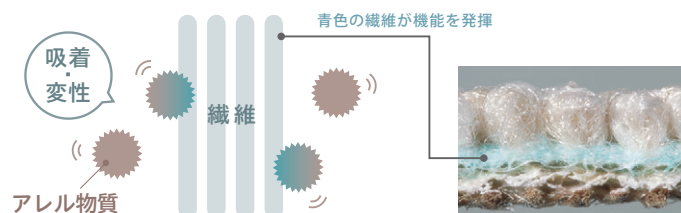


ダニのフン



ペットの毛・フケ

## 吸着効果でアレル物質の浮遊を抑制



青色の繊維が機能を発揮

吸着・変性  
アレル物質

繊維

## 2 繊維に付着した特定のウイルスの数を減少

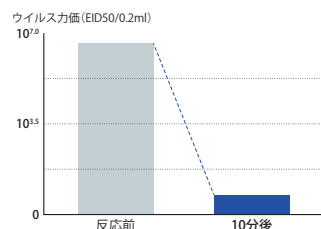
繊維上の特定のウイルスの数を減少させる抗ウイルス加工を施しています。

## 【抗ウイルス試験】

log (EID50/0.2ml)		
	反応前	10分後
ブランク	10 <sup>6.75</sup>	10 <sup>6.75</sup>
AllerCatcher	10 <sup>6.75</sup>	<10 <sup>0.75</sup>

被験ウイルス：鳥インフルエンザウイルス (H5N3)  
試験施設：京都産業大学鳥インフルエンザ研究センター

※ウイルス自体を分解・吸着・忌避する効果はありません。  
繊維に付着した特定のウイルスの数を減少させるカーペットです。  
空気中のウイルスを自ら取り込み殺菌や滅菌をするような性能はありません。



## 3 悪臭を分解・消臭

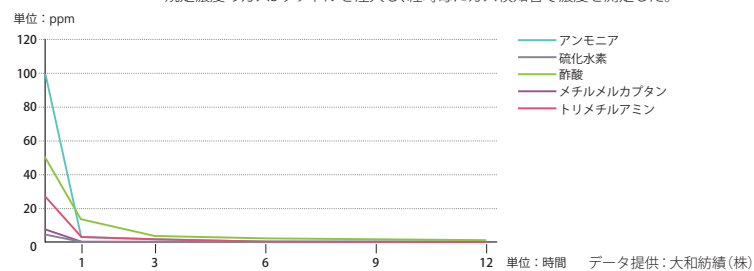
生体内の酸化酵素が、悪臭の原因となる硫化水素・アンモニアなどのニオイを消すことに着目。バイオメテック効果を応用した人工酵素により悪臭を分解して臭わない物質に変えます。

## 【アレルキャッチャーで消臭可能な臭気成分とニオイ】

臭気成分	ニオイ	汗臭・体臭 加齢臭	トイレ臭 排泄臭	生ゴミ臭	ペット臭	タバコ臭
アンモニア	○	○	○	○	○	○
硫化水素	○	○	○	○	○	○
酢酸	○	○	○	○	○	○
メチルメルカプタン	○	○	○	○	○	○
トリメチルアミン	○	○	○	○	○	○

## 【消臭性能試験】

試料10cm×10cmを5リットルテドラーパーグに入れ、規定濃度のガス3リットルを注入し、経時毎にガス検知管で濃度を測定した。

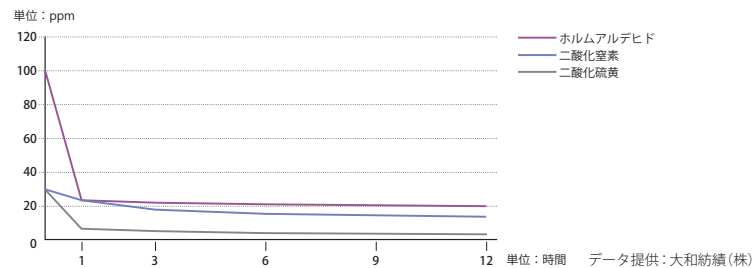


## 4 ホルムアルデヒドの分解

「シックハウス症候群」の要因のひとつとされているホルムアルデヒドを分解します。揮発性有機化合物 (VOC) の代表である、ホルムアルデヒド、大気汚染物質の二酸化窒素、二酸化硫黄も分解します。

【有害ガス除去性能試験】 試料10cm×10cmを5リットルテドラーパーグに入れ、規定濃度のガス3リットルを注入し、経時毎にガス検知管で濃度を測定した。

経過時間(時間)	0	1	3	6	12
ホルムアルデヒド (ppm)	100.0	23.4	21.9	21.0	20.1
二酸化窒素 (ppm)	30.0	23.3	17.9	15.2	12.9
二酸化硫黄 (ppm)	30.0	7.1	4.9	3.8	3.0



## 5 繊維上の菌の増殖を抑制

黄色ブドウ球菌などの雑菌の増殖を抑制します。

【抗菌試験】 JIS L 1902定量試験(菌液吸収法) 生菌数の測定方法：混釈平板培養法 菌を接種して18時間培養後、菌数測定する。

対象菌	初発菌数	無加工布菌数	検体静菌数
黄色ブドウ球菌	22,000個	5,700,000個	20個
MRSA	23,000個	5,700,000個	20個以下
大腸菌	30,000個	45,000,000個	20個以下
肺炎桿菌	31,000個	36,000,000個	20個以下
緑膿菌	24,000個	19,000,000個	20個以下

測定機関：日本紡績検査協会

※上記データは代表試験値であり、保証値では有りません。使用場所、気象条件等により異なります。